

治安向上へ向けた機関連携の強化

昨年小倉南警察署では、行政機関や地域コミュニティとの連携を強化し、地域の皆様からのご意見やご要望を募り、早期に対応を図るなど、地域の皆様方が、安全安心を実感できるまちづくりに向けた施策を強力に推進してまいりました。

そして、社会的反響の大きな事件が発生した際には、地域の皆様方、学校や自治体関係の皆様方、各校区の生活安全パトロール隊の有志の皆様方等、本当に多くの方々が地域の見守り活動に当たられる等、大変なご尽力をいただきました。

警察は、地域の安全・安心、秩序の維持をその目的とする機関ですが、地域の平穏・秩序が保たれているのは、警察だけの力なのではなく、地域の皆様方等のお力があって、そしてこれらが相互に相乗効果を発揮することによるものであると、改めて実感することとなりました。



本年は、昨年以上に市民センターへの訪問や校区会長会議をはじめとした各種会合への積極的な参加を行ってまいります。

さらに小倉南区内の市民センター全24か所を、新たに「警察官立寄所」として指定し、より一層地域コミュニティと連携して情報発信を強化し、地域の皆様方の防犯意識の向上、安心感の醸成に努めてまいります。

地域の皆様方におかれましては、今後とも様々な治安課題への対処に当たり、各種警察活動に対する御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

ニセ電話詐欺等防止キャンペーン

2月23日、小倉競馬場において、ニセ電話詐欺等防止キャンペーンを実施しました。

昨年、福岡県ではニセ電話詐欺とSNS投資・ロマンス詐欺の被害額が、合わせて約92億円と過去最多となっており、被害は高齢者だけでなく若い世代にも拡大しています。

今回のキャンペーンは、幅広い年代に対し、詐欺被害に関する注意を呼びかけるため、チラシの配布に加え、子供向けのクイズブースの設置や、場内の大型ビジョンで、犯罪手口の動画を放映しました。



来場者からは「詐欺の手口が分かってよかった。騙されないよう注意したい」等の感想が寄せられました。

今後、小倉南警察署では効果的なキャンペーンを実施し、ニセ電話詐欺等の防止に努めていきます。

小倉南警察署協議会 新たな体制へ

1月29日、小倉南警察署で令和6年度第4回小倉南警察署協議会が開催されました。

警察署からは令和6年中の事件事故発生状況や、今後の小倉南区内の官民一体となった安全対策の推進等について説明を行いました。

委員からは通学路等での警戒活動や、地域住民の安心感の醸成に向けた活動等に関し意見が寄せられました。

また、今回の協議会をもって会長(8)が任期満了を迎え退任となったことから、委員の互選により新会長(6)が選出されました。

新会長からは、「小倉南警察署協議会を更に自由で活発な協議の場とするため、地域において様々な声を集め、地域

けた活動等に関し意見が寄せられました。

また、今回の協議会をもって会長(8)が任期満了を迎え退任となったことから、委員の互選により新会長(6)が選出されました。

新会長からは、「小倉南警察署協議会を更に自由で活発な協議の場とするため、地域において様々な声を集め、地域



住民の声を届けたい。安全で安心な小倉南区とするため、小倉南警察署や委員の皆様方のご協力を願いたい。」との挨拶が寄せられました。

協議会の開催結果については小倉南警察署のHPから閲覧することができます。

交通事故発生状況（小倉南署管内） 令和6年中（昨年比）

発生件数	死者数	傷者数
737(-52)	3(±0)	951(-73)

乗物盗発生状況（小倉南署管内） 令和6年中（昨年比）

自動車盗	オートバイ盗	自転車盗
2(-5)	11(-1)	486(+141)

ニセ電話詐欺等の被害額（小倉南署管内）

※ニセ電話詐欺とSNS投資・ロマンス詐欺の合計被害額

令和7年1月中（暫定値）

約1億5,446万円

警察官が申し込み手続きをサポートしますので、ご希望の方は小倉南警察署までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
小倉南警察署
生活安全課生活安全係
☎923-0110
(内線261、262)

★国際電話に注意！
国際電話によるニセ電話詐欺が増えています。
外国が拠点の特殊詐欺グループに日本の若者が誘拐され、無理やり詐欺電話を掛けるよう強要される事件も発生しています。

「+1」などから始まる電話番号は外国から掛かる国際電話ですので、心あたりがなければ、「出ない、掛け直さない」ようにしましょう。

被害を防ぐには、国際電話のブロックが有効です。
固定電話・ひかり電話を利用中で、海外との電話が不要な方は、国際電話不要取扱センターで発信信を無償で休止することができます。

★自転車盗が増加しています！
令和6年中、小倉南署管内における自転車盗発生件数は486件で、令和5年中と比べ141件増加しています。

近年自転車盗を含めた犯罪発生件数は増加傾向にあります。が、みなさんは自転車をどのような場所に駐輪していますか？
薄暗く、ゴミが散乱し、人目もなく管理されていない駐輪場で乱雑に放置されている自転車は、犯人の格好の的です。

地域の治安が悪化するまでには「建物の割れた窓を放置していると、犯罪が起こりやすい環境となる」「周囲のモラルが低下して更に犯罪が起こりやすい環境になる」「犯罪が多発するようになる」「経過をたどるとい犯罪学の理論として『割れ窓理論』があります。

一見、軽微な犯罪と思われがちな自転車盗が多発する環境になれば、体感治安の低下や、更なる犯罪の増加につながることが懸念されますので、警察では街頭パトロールや職務質問を強化しています。

また、盗まれる自転車の多くは「無施錠」、つまり鍵が掛かっていない状態です。

自転車はきれいに整備し、駐輪する時は、どんなに急いでいたとしても必ず鍵を掛け、盗難被害を防ぎましょう。

そして、ワイヤー錠を追加するなどツーロックにすると、更に防犯効果が上がります。

防犯カメラが設置され、整然と自転車並ぶ「管理された駐輪場」を一つでも多く増やし、犯罪の少ないまちづくりに繋がっていきましょう。

全力小南新聞

